

新潟※（コメジルシ）プロジェクト 「新潟コメジルシ総研」県民アンケート結果について

県では、県民の皆様から本県の魅力をもっと自信を持って発信・表現していただける意識や機運を育てていくことを目的として、新潟※（コメジルシ）プロジェクトに取り組んでいます。

このプロジェクトの一環として「新潟コメジルシ総研」と題し100人の県民の声をもとに様々な角度から「期待どおりの新潟県」や「思いもよらない新潟県」を紹介します。

第1回目の今回は、「新潟の地域性」をテーマとしたアンケート結果を公開します。

記

新潟コメジルシ総研概要

新潟県に関する話題について、新潟県民（出身者を含む）100人を対象にアンケート調査し、結果をもとに新潟県を紹介するもの。



公式ウェブサイト



インスタグラム



本件についてのお問合せ先

知事政策局広報広聴課広報係

〔担当〕佐藤・太田（麻）

（直通）025-280-5014 （内線）2119

新潟県って結局何地方なの？新潟県のライバルは？

新潟県民100人に聞いた「新潟の地域性」編

「新潟コメジルシ総研」設立にあたってのご挨拶



コメジルシくんって？

オス。5歳（人間の年齢で30歳くらい）。新潟のいいところ（米印）を世界に広めていくのが仕事。いつか新潟のコメンテーターになる夢を叶えるために、今日も新潟愛全開で生きていく。

新潟県民が、新潟の魅力を再発見し、発信している「新潟※（コメジルシ）プロジェクト」。

その一環として、新潟県民が考える新潟県の姿を明らかにすべく、この度「新潟コメジルシ総研」を設立しました！

そして、所長に任命されたのがぼく、「コメジルシ」です！

コメジルシ総研では、県民の方々へのアンケートを通じ見えてきた新潟の魅力や特徴、県民性などを定期的に発信していくので、ぜひご注目ください！

調査概要

新潟コメジルシ総研は、新潟県に関する様々な疑問について、新潟県民100人（県外在住の新潟県出身者も含む）を対象にアンケート調査を実施しました。

調査結果は下記のスケジュールにて順次公開予定です。

第1回 「新潟の地域性」編	「新潟県は何地方？」等	本リリース
第2回 「新潟の食文化」編	「新潟県民のこめのおともといえば？」等	10月下旬予定
第3回 「新潟の代表」編	「新潟出身の有名人といえば？」等	11月上旬予定
第4回 「新潟の県民性」編	「新潟の県民性を一言で言い表すと？」等	11月中旬予定
第5回 「新潟の観光」編	「おすすめしたい新潟の風景・絶景は？」等	11月下旬予定

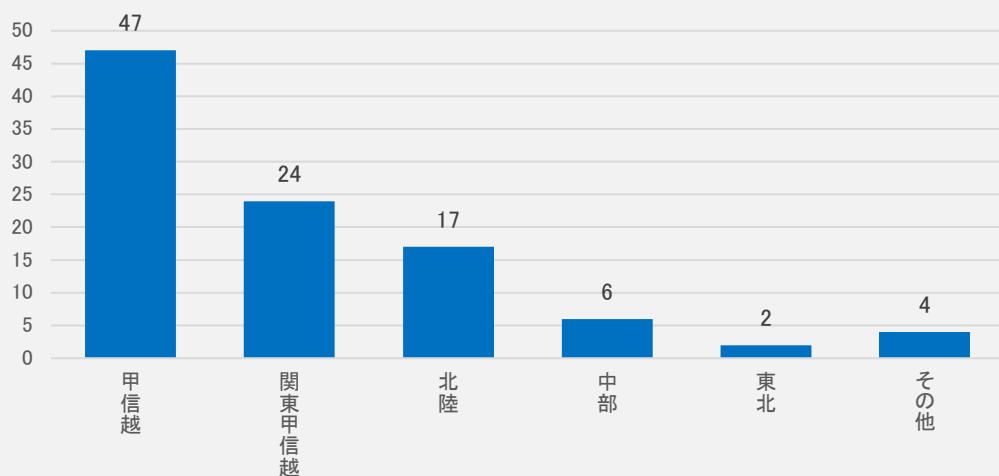
「新潟の地域性」編 主な調査結果トピックス

- 新潟県民の半数近くが、新潟県は「甲信越」地方と答えた
- 新潟県民が、ライバルだと思っている都道府県は、「石川県」だった
- 新潟県民が、相性のよいと思っている都道府県は、「福島県」だった
- 新潟県民が、これだけは他県に負けない、と思っているものは、「米」だった
- 新潟県民が、新潟県にしかないオンリーワンだと思っているものは、「佐渡島」だった



Q1. 新潟県は何地方だと思いますか？

長年の疑問がついに明らかに！？新潟県は〇〇地方だった！



ネット上でもたびたび話題に上がる「新潟県は何地方？」という疑問、当の新潟県民はどのように捉えているのでしょうか？

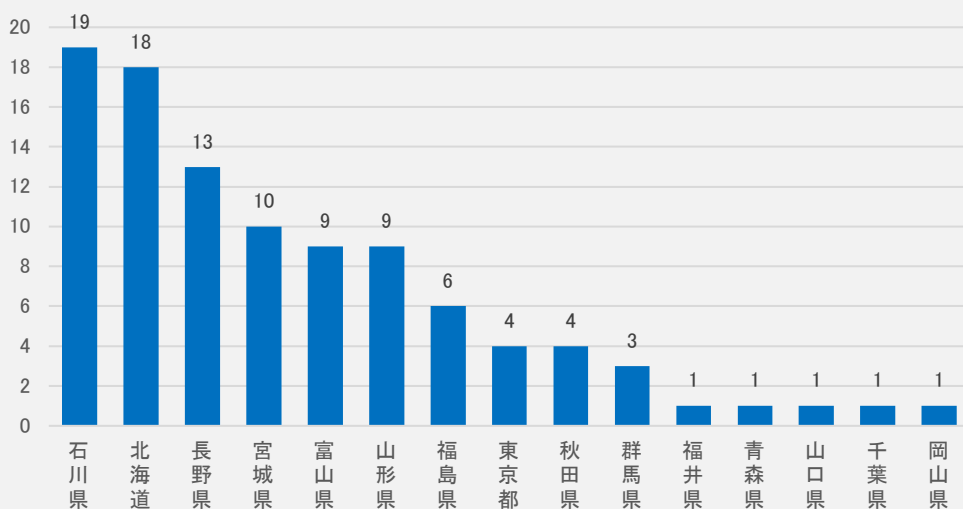
結果としては、約半数近くが「甲信越」地方、次いで「関東甲信越」地方、という回答でした。

「甲信越」とは、律令国名である「甲斐国（山梨県）」、「信濃国（長野県）」、「越後国（新潟県）」3県の総称で、関東地方との隣接地域であり、**関東と経済的、社会的な結びつきが強いこと**からひとまとめにされることが多いようです。



Q2. 新潟県のライバルだと思う都道府県は？

1位は納得？2位はまさかの？新潟県民がライバル視しているのは？



続いて、新潟県民がライバルと捉えている都道府県について質問してみました。

結果は、同じ日本海側の石川県がトップとなりました。

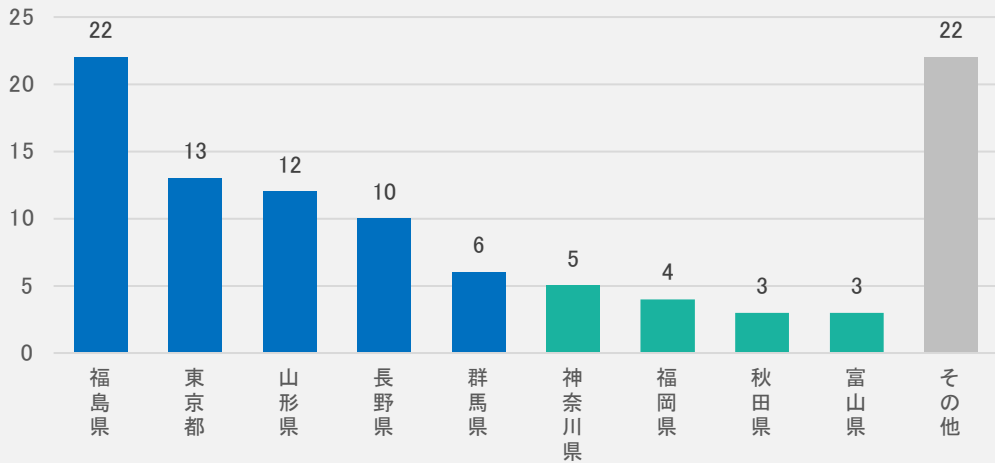
中でも、県庁所在地である新潟市と金沢市は、**日本海側の中核都市として互いをライバル視している**と言われることも多く、その影響もあるのかもしれませんが。

2位は1票差で北海道で、いずれも**北前船の寄港地で海上交易の拠点だった**という歴史的な共通点があります。



Q3. 相性がいいと思う都道府県は？

相性ぴったり！新潟県民が熱い視線を送るのはあの県だった！



続いては、相性がいいと思う都道府県を調査してみました。

結果は2位を大きく引き離して福島県がトップでした。

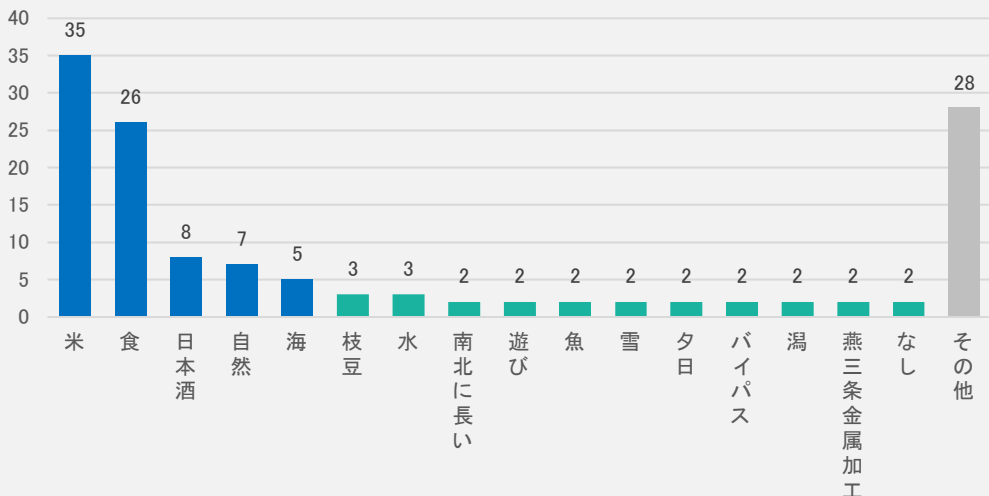
理由としては、歴史的に結びつきがあることや、隣県の中でも往来がしやすいことなどが挙げられており、**修学旅行は会津だった**というコメントも。

上位5位で隣県以外に上がったのは2位の東京都です。理由としては、上越新幹線でのアクセスが良いこと、在京の新潟県人が多いことなどが挙げられていました。



Q4. これだけは他県に負けない！と思うことは？

これぞ新潟の誇り！控えめと言われる新潟県民のプライドが明らかに！



新潟県民が、これだけは他県に負けないと思っているのは、ズバリ「米」でした。

水稲作付面積、水稲収穫量ともに日本一※を誇る新潟県、理由としては「**他の地域で食べたら全然違った**」というコメントが複数ありました。

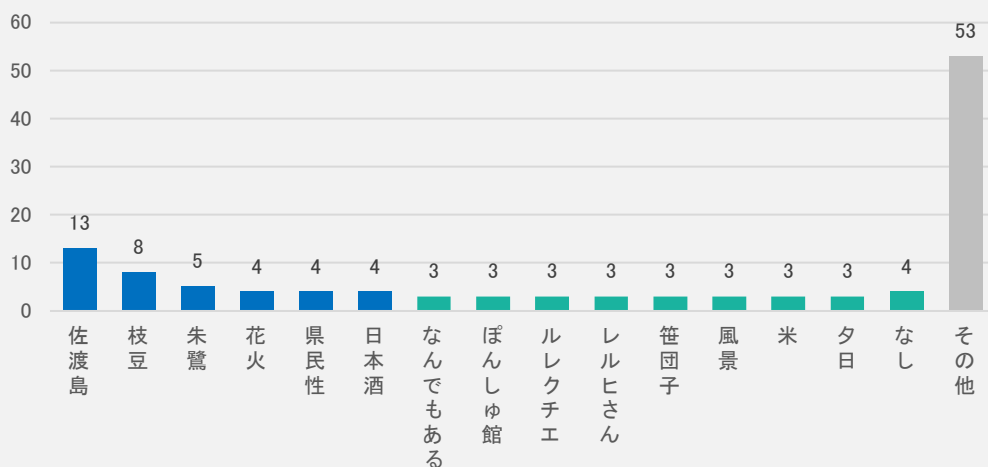
2位は「食」、3位は「日本酒」（いずれも米との複数回答あり）で、**新潟県民の「食」への強いプライド**が感じられる結果となりました。

※平成30年 農林水産省「水稲の時期別作柄及び収穫量（全国農業地域別・都道府県別）より



Q5. 新潟県にしかないオンリーワンのものは？

新潟にしかないものといえば、やっぱりあの○○○！



新潟県にしかない、オンリーワンのものは？という質問については、回答が分かれる結果となりましたが、トップは日本最大の離島、佐渡島でした。その面積は854.84km²、東京都23区（627.57km²）と奥多摩町（225.5km²）を合わせた面積とほぼ同じ、3位に挙げられた朱鷺の生息地としても知られています。

コメントには、その大きさ、歴史、海の綺麗さなどが挙げられていました。

2位は、栽培面積が日本一※を誇る枝豆です。夏は山盛り、ザルいっぱい食べているというコメントがありました。

※平成30年 農林水産省「作況調査（野菜）」

使用データ

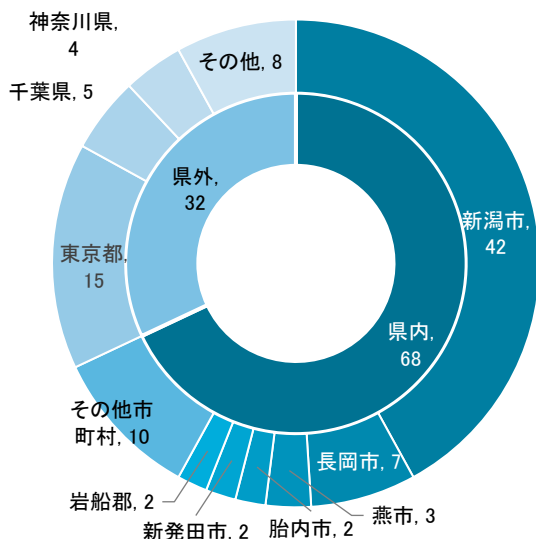
調査対象 新潟県内在住及び新潟県出身者、10代～60代 計100名（有効回答数）

調査期間 2021年7月19日（月）～8月17日（火） 29日間

調査方法 インターネットアンケート

回答者属性 下記のとおり

居住地



年代・性別

